公　　表　　日
令和　２年　６月１１日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和２年度九州圏広域地方計画等資料作成検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山　一弥 福岡市博多区博多駅東２－１０－７
契約年月日	令和　２年　６月１１日
契約業者名	日本工営（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵１－２－１２
契　約　金　額	１９，９７６，０００円（税込み）
予　定　価　格	２０，０５３，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業　務　場　所	九州地方整備局管内
業　種　区　分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和　２年　６月１２日
履行期間（至）	令和　３年　３月１５日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） （http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

１．業務件名　　令和２年度九州圏広域地方計画等資料作成検討業務

２．履行場所　　九州地方整備局管内

３．契約の相手方　　住　所：福岡県福岡市博多区博多駅東比恵１－２－１２　Ｒ＆Ｆセンタービル５Ｆ
会社名：日本工営株式会社　福岡支店
電　話：（０９２）４７５－７１３１

４．契約適用法令：会計法第２９条の３第４項及び
予算決算及び会計令第１０２条の４第三号

５．当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

１）当該業務の目的・内容

本業務は、平成２８年３月に策定された九州圏広域地方計画について、令和２年度の進捗状況のとりまとめを行うとともに、平成２８年度から令和２年度までの中間評価を行うために必要な資料の作成を行う。

また、対流促進型国土の形成に向け、リニア中央新幹線による時間距離の劇的な短縮を契機としたスーパー・メガリージョン（ＳＭＲ）の形成とその効果の広域的拡大を目指した九州圏での取組の具体化のための調査検討を行う。

更に、令和３年度からの社会資本整備重点計画策定に向け、必要な資料の作成を行う業務である。

１）計画準備
２）九州地方の現況データの更新・整理
３）令和２年度九州圏広域地方計画進捗状況
４）九州圏広域地方計画中間評価資料作成
５）ＳＭＲの形成とその効果の広域拡大に向けた調査検討
６）社会資本整備重点計画に関する資料の作成
７）会議運営支援
８）報告書作成

２）契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低２０者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を２０者が入手（ダウンロード）し、１者から参加表明書が提出され、１者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち１者を技術提案書の提出者として選定し、１者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格・実績及び成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の目的、条件、内容が簡潔に表現され、業務内容は具体的に記載されていること、及び特定テーマの「スーパー・メガリージョン（SMR）形成に伴う九州の特性を生かした発展に向けたシナリオを策定するための検討手法とその留意点について」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法等が具体的に示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
企画部　広域計画課長